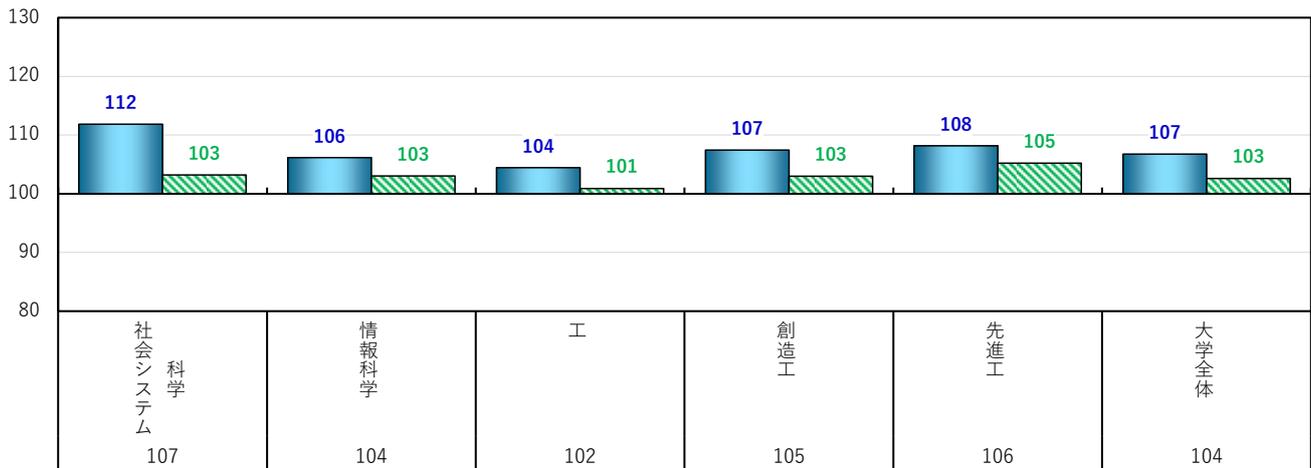


千葉工業大：大学全体ではやや増加で6年連続増加、志願者数は初の14万人超え 一般：+3,940人 共テ：+2,114人

※前年度の志願者数を100とする指数  
 ※学部名の下の数値は学部全体の指数

■ 一般方式 ■ 共テ利用方式



**主な入試変更点**

選抜方法：全5学部…<一般・SB日程>新規実施  
 <共テ・後期(タイプI(2教科方式))>新規実施  
 <共テ・後期(タイプII(数理3科目方式))>新規実施  
 <共テ・後期(タイプIII(4教科方式))>新規実施  
 <共テ・後期(2科目方式)>廃止

入試科目：全5学部<共テ・中期タイプII>…(国 or 歴公 or 数① or 数② or 理 or 外)→4  
 ※高得点4科目採用 ※国・歴・公・外の組合せ不可  
 →数+理+外+(国 or 歴公)  
 ※数：数① or 数② ※選択は高得点1科目採用  
 社会システム科学<共テ・前期タイプI>…(国 or 歴公 or 数① or 数② or 理 or 外)→2  
 ※高得点2科目採用  
 →(国 or 歴公 or 数① or 数② or 理 or 外)→3  
 ※高得点3科目採用  
 <共テ・前期タイプII>…(国 or 歴公 or 外)+(数① or 数② or 理)  
 ※選択はそれぞれ高得点科目を採用  
 →(数① or 数② or 理)+(国 or 歴公 or 外)→2  
 ※選択はそれぞれ高得点科目を採用

**COMMENT** ※( )内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、6,054人(104)のやや増加で6年連続増加となり、志願者数は初めて14万人を超えた。方式別では、一般方式は<SB日程>の新規実施もあり3,940人(107)のやや増加。新規の<SB日程>を除くと(97)のやや減少。共通テスト利用方式は、コロナ禍対策として引き続き共通テスト検定料を無料または減免して、6年連続増加で2,114人(103)のやや増加。

**<一般方式>**

- 社会システム科学(112)は、増加で2年連続増加。学科別では、3学科全てが増加。方式別では、新規実施の<SB日程>を除くと5人減(100)で前年度並。
- 情報科学(106)は、やや増加で2年連続増加。学科別では、2学科ともやや増加。方式別では、新規実施の<SB日程>を除くと(96)のやや減少。
- 工(104)は、2年連続やや増加。学科別では、6学科全てが増加で、(先端材料工)(110)は増加、(応用化)(107)、(機械電子創成工)(106)、(電気電子工)(104)はいずれもやや増加、他の2学科はいずれも微増。方式別では、新規実施の<SB日程>を除くと(95)のやや減少。
- 創造工(107)は、2年連続やや増加。学科別では、(デザイン科学)(108)は増加、他の2学科はいずれもやや増加。方式別では、新規実施の<SB日程>を除くと(97)のやや減少。
- 先進工(108)は、増加で2年連続増加。学科別では、(生命科学)(110)、(未来ロボティクス)(108)はいずれも増加、(知能メディア工)(107)はやや増加。方式別では、新規実施の<SB日程>を除くと(98)の微減。

**<共通テスト利用方式>**

- 社会システム科学(103)は、やや増加で6年連続増加。学科別では、(経営情報科学)(104)、(金融・経営)(103)はいずれもやや増加、(プロジェクトマネジメント)(102)は微増。
- 情報科学(103)は、やや増加で6年連続増加。学科別では、(情報ネットワーク)(104)はやや増加、(情報工)(102)は微増。
- 工(101)は、微増だが6年連続増加。学科別では、(機械電子創成工)(102)、(先端材料工)(102)、(電気電子工)(101)、(機械工)(101)はいずれも微増、(応用化)(100)は前年度並。一方で、(情報通信システム工)(99)のみ微減。
- 創造工(103)はやや増加で6年連続増加。学科別では、(都市環境工)(104)、(デザイン科学)(103)はいずれもやや増加、(建築)(102)は微増。
- 先進工(105)は、やや増加で6年連続増加。学科別では、(生命科学)(107)、(知能メディア工)(105)、(未来ロボティクス)(104)はいずれもやや増加。